

令和4年度 長野県高等学校新人体育大会 東信大会

10/1(土) 男子

8:00 開場 準備
8:20 監督会議
8:50 招集開始
9:00 競技開始
11:30 2回戦終了
11:45 優勝決定戦,順位決定戦及び代表決定戦
12:15 競技終了
12:30 表彰

【前回優勝校】

男子個人 上田千曲高校
女子個人 小諸高校
男子団体 岩村田高校
女子団体 上田東高校

10/2(日) 女子

8:00 開場 準備
8:20 監督会議
8:50 招集開始
9:00 競技開始
12:00 2回戦終了
12:15 優勝決定戦,順位決定戦及び代表決定戦
12:45 競技終了
13:00 表彰

【競技役員】

競技委員長 原 周一郎(小諸商業)
競技委員 中野 篤男(丸子修学館) 市川 尚智(野沢南) 小池 綾(小諸商業)
射場審判 ○金原 正(佐久長聖) 小林 博正(丸子修学館)
的前審判 ○市川 尚智(野沢南) 小林賢太郎(上田) 羽田 和幸(岩村田)
清水 政之(上田東) 山浦 良人(小諸) 古畑 伸一(佐久平総合)
塩川 哲也(佐久長聖) 小出 一也(野沢北) 宮原永津子(上田)
岩間 星美(上田東) 中村 賢二(上田千曲)
進行・CR ○小池 綾(小諸商業) 小松 麻莉(佐久平総合) 原 周一郎(小諸商業)
召集・弓具審判 ○中澤 涼子(上田千曲) 神津 孝二(岩村田) 中澤 俊樹(上田染谷)
浅沼 智美(上田千曲) 横関 汀(上田染谷)
記録・計時 ○中野 篤男(丸子修学館) 須藤 雄一(野沢北) 中宮 悟(上田千曲)
総務・PC ○中野 篤男(丸子修学館)
救護 ○木村 祐子(小諸) 丸山まりえ(野沢南)

【補助員】

仕事内容	学校名	補助員数	終了後の清掃分担
看的	小諸商業	4	射場内トイレ清掃
看的	上田千曲	男子10	安土整備
矢取り		女子 6	
矢返し	小諸	4	周辺のゴミ拾い
記録	野沢北	3	射場内清掃
掲示		2	柔道場 剣道場
タイム		1	清掃

【控室割り当て】

【柔道場】

上田 上田東 上田染谷丘 上田千曲
丸子修学館 小諸 小諸商業

【剣道場】

野沢北 岩村田 野沢南 佐久平総合技術
佐久長聖

【競技方法】

- 1 競技は、男子→女子の順で男女別日程にて実施し、個人戦と団体選を兼ねる。
- 2 個人戦(男女共通) <立射・4人立ち・3射場12人>
 - ・予選はなし。1人4射で2回戦まで行い、順位は1, 2回戦の合計的中数で決定する。
 - ・各立の1番から3番まで順立ちで行い、追い越し発射は無効とする。
 - ・4番目はいつ行射をしてもかまわないが、団体戦の制限時間を超えて発した矢は無効とする。
 - ・同中競射の射詰め5射以降は24cm星的とすることがある。
 - ・優勝決定戦及び代表決定戦は射詰競射にて決定する。
 - ・順位決定戦は遠近競射によって決定する。
- 3 団体戦(男女共通) <立射・4人立ち・3射場12人>
 - ・制限時間6分 [ベル2回] 5分30秒で予鈴 [ベル1回]
 - ・1回戦終了ごとに上位3人的中合計を団体1回分の成績とし、2回分を足し合わせた合計を団体の成績とする。
 - ・5分30秒の合図から6分の合図までは同時打起しでもよいが、1番から3番までの離れは立順に従う。
 - ・4番目は自分の間合いで行射を行うことができるが、6分を超えて発した矢は無効とする。
 - ・立順の変更は認めない。立順を間違えた場合は、その立を失格とする。
 - ・同中の場合、優勝決定戦及び順位決定戦は射詰競射により順位を決める。
4位以下は立順番号の大きいチームを上位とする。
 - ・県大会出場決定についても射詰競射にて決定する。
- 4 各校で3人または4人でチームを編成(3人に満たない場合は、団体戦の成績に入れない)
 - ・1校当たりの出場チーム数の制限はなし。
 - ・編成は選手3名を欠かないこと。補欠は1名以内。
- 5 申込以後、団体選手に欠員が生じた場合は、団体編成人数の過半数を割らなければ団体扱いとする。
- 6 射場への入場時に遅れた場合は「その立ち」に限り失権とする。
- 7 本座にてイスに座り、進行係の「起立」「始め」の合図で「揖」をして射位へ進む。
- 8 立順は登録立順とし、変更は認めない。当日、欠席者(チーム)がいてもその立ちを詰めない。
- 9 表彰は団体、個人、男女とも3位までとする。
- 10 服装は弓道衣(上は白、袴は紺又は黒色の無地、白足袋)とする。
 - ・弓道衣のアンダーシャツは白・黒・紺の無地のものとし襟付き・ハイネックは不可とする。
 - ・袴は射位で足踏みをしたとき裾が床に着かないように着用する。
 - ・ゼッケン(男子黒数字・女子赤数字)を右腰前に付ける。ゼッケンの番号は試合の途中で変更しない。
 - ・袴や胴着の購入が間に合わない1年生については、事前に専門委員長に申請することにより、指定のジャージ等での参加を認める。その場合にもゼッケンは右腰前に着用する。
- 11 弓具・頭髮・服装に関して違反のある場合は出場停止とする。
<違反例> 矢摺籐目印・矢先の目印・矢摺籐の長さ6cm未満・長い爪・マニキュア・肩にかかる長髪・黒か紺色以外の髪留ゴム・カラーコンタクト・ピアス
- 12 手首を固定する機能のある補助具(テーピング・サポーター等)は、怪我・故障の場合でも認めない。
(特別な事情がある場合は、事前に大会本部に申し出る。)
- 13 全面的に応援は禁止し、観覧席は立ち入り禁止とする。
- 14 男女それぞれで介添えをつけることが出来ない場合は、各校2名まで競技のない時間に介添えとしての参加を認める。
- 15 介添えは各校1名とする。
- 16 競技にあたり危険と判断された選手は以後の出場を見合わせる。

【感染症対策及び注意事項】

- 1 起床後、家で検温をして37.5度以上の熱がある場合は欠席する。
なお、健康チェックシートを当日朝、顧問に提出する。
- 2 その他、少しでも体調が悪い場合は無理せず欠席する。
- 3 当日、出場する選手以外及び介添えの生徒以外の参加は認めない。
- 4 選手・補助員は控室を利用することができる。
- 5 控室では入口に設置してある消毒スプレーを使用したうえでマスクを着用し、密集を避け周囲との距離を保つ。
- 6 選手・補助員は手洗いうがいをこまめに行うことを心がける。
- 7 控室の窓はすべて開ける。
- 8 感染症予防のため昼食時間は設けず、控室内での食事をとることはできない。
- 9 無観客で競技を行うため、保護者、OBなどによる応援もご遠慮いただく。
- 10 選手は第2控えまでマスクを着用し、入場前に外す。
- 11 試合が終わった選手は速やかに帰宅する。
- 12 巻藁は周囲の安全に配慮して行い、各校からの持ち込みはご遠慮いただく。
- 13 男女それぞれで介添えをつけることができない場合、各校2名まで競技のない時間に介添えとしての参加を認める。
その場合は「チームスタッフ」のIDを身につける。
- 14 矢返しの際は補助員が矢をアルコール消毒して返却する。
- 15 感染症だけでなく熱中症にも十分に注意し、水分補給などを各自で十分行うようにする。
- 16 具合が悪くなった場合は、速やかに救護係に申し出る。